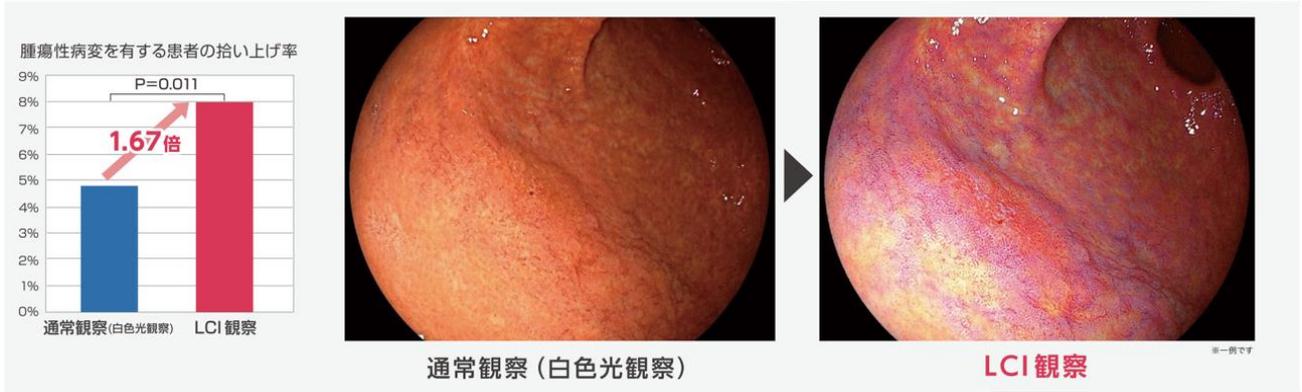


連携室だより

2023.10 第75号
医療法人社団 曙会
佐々木外科病院
地域医療連携室

内視鏡システムを更新しました

富士フィルムメディカルのELUXEO 7000システムで、高出力4LED光源により、「BLI (Blue Light Imaging)」や「LCI (Linked Color Imaging)」といった特殊光観察モードが可能です。LCIによる観察では、白色光の観察に比べて、1.67倍の精度で上部腫瘍性病変の拾い上げが可能であることが報告されています。(Annals of Internal Medicine 2021; 174:18-24)



(画像提供:富士フィルムメディカル)

経鼻スコープは先端外径5.8mmの極細径を維持しつつ、高解像度CMOSセンサー搭載により近接から遠景まで高精細なハイビジョン画像が可能です。また、「細径」処置スコープ「EG-840TP」を山口県「初」で採用しました。中国地方でもまだ数施設とのことです。従来の処置スコープは先端部径9.8mmが標準でしたが、こちらは7.9mmの細径ながら鉗子口径3.2mm・湾曲角度拡大などの機能向上があり、より低侵襲な対応ができることを期待しています。

当院では昭和34年の開院当初より消化器を中心とした診療実績があり、消化器内視鏡の検査件数はこの数年さらに増加しています。今回の内視鏡システム更新により、診療の質の向上に寄与できるでしょう。

<当院の内視鏡検査件数>

検査項目	部署	令和2年	令和3年	令和4年
上部消化管内視鏡検査	病院	934	1,023	1,054
	健診	3,013	3,394	3,430
大腸内視鏡検査	S状結腸	116	132	140
	全大腸	361	509	593
大腸ポリープ切除術		156	246	333

裏面へつづく

内視鏡システムを更新しました

小生は山口大学大学院在籍時に、西川潤先生（現山口大学大学院医学系研究科 基礎検査学教授）にご指導頂き、LED内視鏡についての臨床研究をしました。（Sho Sasaki et al. Image quality of a novel light-emitting diode (LED)-illuminated colonoscope. Endoscopy 2016; 48: 934-8.）

あの頃はキセノンやハロゲンランプ光源が標準で、当院もキセノンランプ光源の内視鏡システムでした。その後、2018年に導入したLASEREO 7000システムは2波長のレーザー光源でした。そして今回LED光源の内視鏡に更新となりました。巡り巡ってついに！というところで、小生としては感慨深いものがあります。（ただし、LEDとは言っても10年前に臨床研究していたものとは発光システムや光源位置、光量など異なる別物ではありません。）

この内視鏡システムが優れた診療のパートナーとして、高い質を保ちながら共に歩んでいけることを期待している次第です。

日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
副院長 佐々木 翔



富士フイルムメディカル
ELUXEO 7000システム



感染対策を行い内視鏡検査を実施しています

地域医療連携室

【受付時間（祝祭日を除きます）】

月～金曜日 8:30～17:30

土曜日 8:30～12:30

【担 当】

MSW 武重 亮（社会福祉士・介護支援専門員）

MSW 永久 法子（社会福祉士・介護支援専門員）

MSW 馬籠 沙季（社会福祉士）

看護師 國廣 朝子（看護師）

事務 佐伯 朋恵

【連絡先】

〒753-0076 山口市泉都町9番13号

TEL 083-923-8817（直通）

FAX 083-923-8833（直通）

e-mail renkei@sasaki-geka.jp

URL <https://sasaki-geka.jp/>



地域医療連携室で、診察、入院や検査（MRI・CT等）の予約を受付けています。
電話またはFAXでご連絡ください。

地域医療
連携室

